



## JAF 公認準国内競技

2022年 JAF 北海道ラリー選手権第6戦  
2022年 JMRC 北海道 TEIN ラリーシリーズ第6戦  
2022年 XCR スプリントカップ北海道第7戦

# とがち2022

## 特別規則書(草案)

後援： 北海道 陸別町

協力： 陸別ラリーを成功させる会

2022年10月 8日(土)～10月 9日(日)

とがち2022

大会組織委員会

## 目 次

第 1 条	プログラム	2
第 2 条	競技会の名称	3
第 3 条	競技の格式	3
第 4 条	競技種目	3
第 5 条	開催日程及び場所	3
第 6 条	競技会本部 (HQ)	3
第 7 条	コース概要	3
第 8 条	オーガナイザー	4
第 9 条	組 織	4
第 10 条	参加申込受付期間	4
第 11 条	参加申込および問い合わせ先 (大会事務局)	4
第 12 条	保 険	7
第 13 条	参加車両、参加資格、参加台数および受理	7
第 14 条	レキの実施方法	8
第 15 条	公式車両検査	8
第 16 条	タイヤ	8
第 17 条	タイムコントロール	8
第 18 条	スペシャルステージ	8
第 19 条	整備作業	9
第 20 条	賞 典	9
第 21 条	新型コロナウイルス感染症感染予防対策	10
第 22 条	本規則等の解釈	10
第 23 条	本規則の施行	10
付則 1	アイテナリー	11
付則 2	レッキのスケジュール	12
付則 3	CRO コンペティターリレーションオフィサー	12
付則 4	陸別イベントセンター及び陸別サーキット	13
付則 5	信号灯によるスタート手順	15
付則 6	ラリープレート	16

## 公 示

本競技会は、一般社団法人日本自動車連盟（以下「J A F」という）の公認のもとにF I A国際モータースポーツ競技規則ならびにその付則に準拠したJ A Fの国内競技規則およびその細則、2022年日本ラリー選手権規定、ラリー競技開催規定及び2022年JMRC北海道TEINラリーシリーズ共通規定、2022年XCRスプリントカップ北海道シリーズ規定ならびに本特別規則に従い準国内競技として開催される。

### 第1条 プログラム

日 時	アイテム	場所
9月12日（月）		
9:00～	参加申込受付開始	
9月26日（月）		
～20:00	参加申込受付締切	
10月 8日（土）		
10:00	ラリー本部（HQ）オープン	陸別イベントセンター
10:00～	サービスパークオープン	陸別サーキット 駐車場
12:00～13:30	レキ受付、参加確認	ラリーHQ
13:00～15:30	レキ開始～終了	ラリーHQ
14:30～16:30	公式車両検査、書類検査	陸別イベントセンター 駐車場
16:30～	第1回審査委員会	陸別イベントセンター
17:30～	開会式及び参加者ブリーフィング ※開会式及び参加者ブリーフィングは行わない。	公式掲示板及びWebサイト ※指示事項については、全て公式通知にて対応する。
17:30	スタートリスト公示	公式掲示板及びWebサイト
19:00	ラリー本部（HQ）クローズ	陸別イベントセンター
10月 9日（日）		
7:00	ラリー本部（HQ）オープン	陸別イベントセンター
8:00～	ラリースタート	サービスパーク
9:34頃～	サービス A in	サービスパーク
11:23頃～	ジュニアクラス フィニッシュ	サービスパーク
11:38頃～	チャンピオン/XCR/オープンクラス サービス B in	サービスパーク
13:27頃～	チャンピオン/XCR/オープンクラス フィニッシュ	サービスパーク
14:00（予定）～	最終車両検査	サービスパーク
14:30（予定）	暫定結果発表	公式掲示板及びWebサイト
15:00（予定）	正式結果発表	公式掲示板及びWebサイト
15:15（予定）	表彰式・閉会式 表彰式は賞典の個別配布、のち写真撮影を行う。 場所及び手順をコミュニケーションにて公式掲示板及びWebサイトにて掲示。	陸別イベントセンターステージ
17:00	ラリー本部（HQ）クローズ	陸別イベントセンター

## 第2条 競技会の名称

2022年 JAF 北海道ラリー選手権第6戦  
2022年 JMRC 北海道 TEIN ラリーシリーズ第6戦  
2022年 XCR スプリントカップ北海道第7戦  
とちち2022

## 第3条 競技の格式

JAF 公認 準国内格式、JAF 公認番号 2022年 TBA 号

## 第4条 競技種目

ラリー競技開催規定の細則「スペシャルステージラリー開催規定」に従ったスペシャルステージラリー。

## 第5条 開催日程及び場所

2022年10月 8日(土)～10月 9日(日)の2日間  
北海道足寄郡陸別町

## 第6条 競技会本部 (HQ)

所在地：北海道足寄郡陸別町字ウエンベツ 陸別イベントセンター  
HQ 開設時間 10月 8日(土) 10:00～19:00  
10月 9日(日) 7:00～17:00  
HQ レイアウト図は付則4に示す

## 第7条 競技会の概要

スペシャルステージの路面：グラベル（非舗装）90%：舗装 10%

レグの数：1

JAF 北海道ラリー選手権/JMRC 北海道 TEIN ラリーシリーズチャンピオンクラス/

XCR スプリントカップ北海道クラス/オープンクラス

総走行距離：約108km

スペシャルステージの合計距離：約41km

スペシャルステージの数：6

セクションの数：3

JMRC 北海道 TEIN ラリーシリーズジュニアクラス

総走行距離：約72km

スペシャルステージの合計距離：約27km

スペシャルステージの数：4

セクションの数：2

## 第8条 オーガナイザー

JAF 加盟クラブ No.49003 ラリーチーム.カンサー (略称：R.T.C)  
所在地：〒080-0047 帯広市西17条北1丁目37-20 (株)クニイカーズ 内  
代表者氏名：関口 真弘  
TEL：0155-66-5555 FAX：0155-66-5556  
E-mail：kuniicars@able.ocn.ne.jp  
URL：http://rtc-rally.com

## 第9条 組織

### 1) 組織委員会

- ・組織委員長： 乙供 邦彦
- ・組織委員： 高橋 直樹      組織委員： 添田 剛司

### 2) 競技会主要役員

#### (1) 競技会審査委員会

- ・審査委員長： 藤原 篤志      審査委員： 國井 長助

#### (2) 競技役員

- ・競技長： 乙供 邦彦      技術委員長： 福田 安則
- ・コース委員長： 岡村 寛一      救急委員長： 乙供 邦彦
- ・計時委員長： 伊藤 信之      事務局長： 添田 剛司

#### (3) コンペティターズリレーションオフィサー

- ・CRO      嘉屋 賢二

## 第10条 参加申込受付期間

- ・受付開始：2022年 9月12日 (月)      9：00
- ・受付締切：2022年 9月26日 (月)      20：00

## 第11条 参加申込および問い合わせ先 (大会事務局)

### 1) 事務局：ラリーチーム.カンサー

所在地：〒080-0047 帯広市西17条北1丁目37-20 (株)クニイカーズ 内  
担当者：大会事務局 國井 長助  
TEL：090-3112-4070 (18：00～21：00)      FAX：0155-66-5556  
E-mail：kuniicars@able.ocn.ne.jp  
URL：http://rtc-rally.com

### 2) 提出書類

所定の用紙に必要な事項を記入し、参加受付期間内に電子メールまたはFAXまたは郵送にて、下記参加申込先まで申込むこと。以下の参加料・登録料を参加受付期間内に振込むこと。また、参加申し込みが電子メールまたはFAXで送付される場合、その原本を参加確認までにHQの事務局に提出しなければならない。

① 提出書類

- ・JMRC 北海道 JAF 公認ラリー参加申込書
- ・JMRC 北海道ラリー車両改造申告書
- ・サービス登録・参加料等明細書
- ・JMRC 北海道互助会ラリー見舞金申込書または、対人、対物賠償保険（第12条を満足する競技用保険証、共済等）の写し  
なお、競技用保険項目の追加申込証の場合は保険原本の写しも提出すること
- ・ドライバー、コ・ドライバーのJMRC北海道互助会加入証等の写し又はJMRC北海道を加入団体とするスポーツ安全保険加入証明(加入証等)の写し又は、搭乗者賠償保険（第12条を満足する競技用保険証、JMRC他地区共済等）の写し  
なお、競技用保険項目の追加申込証の場合は保険原本の写しも提出すること
- ・ドライバー、コ・ドライバーの競技者ライセンスと運転免許証の写し
- ・自動車検査証の写し
- ・自賠責保険証明書（自賠責保険証）の写し
- ・参加料振込控への写し（現金書留を除く）

3) 参加料

JAF 北海道ラリー選手権/JMRC 北海道 TEIN ラリーシリーズチャンピオンクラス	56,000円(48,000円)
JMRC 北海道 TEIN ラリーシリーズジュニアクラス	48,000円(40,000円)
XCR スプリントカップ北海道クラス	48,000円(46,000円)
オープンクラス	50,000円(42,000円)
サービス車両登録1台 (競技車両1台につき、 <u>2台を上限とする</u> )	3,000円
追加スペース1区画(7.5m×3.5m) (競技車両1台につき、 <u>2区画を上限とする</u> )	2,000円
JMRC 北海道互助会ラリー見舞金	3,000円

※レキ費用、路面補修費用を含む

※宿泊・食事代は含まれない。

※競技車両、サービス車両それぞれ1台あたり7.5m×3.5mの区画が割り当てられる。

※サービススペースの割り当ては、競技車両1台につき、競技車両、サービス車両、追加スペースを含め最大3区画を上限とする。

※上記カッコ内の参加料(XCRスプリントカップ北海道クラスを除く)は参加者2名がJMRC北海道に加盟するクラブ・団体の構成員(競技運転者許可証に押印されたクラブ登録印により確認)で非構成員の参加料より1名につき3,000円を割り引いた金額とし、さらにJMRC北海

道互助会会員または JMRC 北海道を加入団体とするスポーツ安全保険加入者（加入証等によって確認）で非会員の参加料より 1 名につき 1,000 円を割り引いた金額である。

（JMRC 北海道 TEIN ラリーシリーズ共通規定 11 条）

※XCR スプリントカップ北海道クラスのカッコ内の参加料は参加者 2 名が共に JMRC 北海道互助会会員または JMRC 北海道を加入団体とするスポーツ安全保険加入者（加入証等によって確認）で非会員の参加料より 1 名につき 1,000 円を割り引いた金額である。

#### 4) サービス車両及びサービス員の登録

所定の申込用紙に必要な事項を記入し、参加申請と同時に申し込むこと。1 台のサービス車両で複数の競技車をサービスする場合も、参加申請時に申告すること。

※サービス員の登録（無料）無しにサービスパーク内での作業は出来ない。

※サービス車両を登録していなくても、競技中（ラリースタートから全車フィニッシュまで）を除き、サービスパーク内に一時的に車両を入れることはできるが、人員の乗降や物品の搬入などが終わったら速やかに車両を移動しなければならない。

#### 5) 参加申込期間後の申請・登録内容の変更には 2,000 円の事務手数料を必要とする。

※正式参加受理後のクルーの変更は認められない。ただし、コ・ドライバー及び参加車両については、参加者から理由を付した文章が提出され、本競技会審査委員会が認めた場合はこの限りではない。参加クラスの変更を伴う参加車両の変更は認められない。

#### 6) 支払い方法

参加料、サービスカー登録料/追加スペース及び JMRC 北海道互助会ラリー見舞金の支払い方法は、下記の銀行口座へ振込、または現金書留にて送金のこと。

※振込先

北洋銀行帯広南支店 普通口座 0291687

口座名義人 ラリーチーム、カンサー

※振込の場合は振込の控えの写しを参加申込書に添付し送信、または郵送すること。

※振込手数料は申込者の負担とする。

※振込人名義は参加者とする。

※申込期間内に振込が確認された場合のみ、正式申込とみなす。

※参加受理書は発行しない。参加申込受理の確認は、当クラブホームページに公開するエントリーリストで確認すること。

#### 7) 参加申込先

住所 : 〒080-0047 帯広市西 17 条北 1 丁目 37-20

名称 : (株) クニイカーズ 内 とかち 2022 大会事務局

TEL : 090-3112-4070 (18:00~21:00) FAX : 0155-66-5556

E-Mail : kuniicars@able.ocn.ne.jp

担当者 : 國井 長助

## 第12条 保 険

2022年日本ラリー選手権規定第17条に基づき、ラリー競技に有効な対人賠償保険（または共済等）、および搭乗者保険（または共済等）に加入していること。

JMRC 北海道互助会ラリー見舞金（1台3,000円）加入希望の者は、参加申し込みと同時にラリー見舞金の申込書を添えて申し込む事。

## 第13条 参加車両、参加資格、参加台数および受理

### 1) クラス分け

JAF 北海道ラリー選手権/JMRC 北海道 TEIN ラリーシリーズチャンピオンクラス

RA-1 排気量が2,500ccを超える車両

RA-2 排気量が1,500ccを超え、2,500cc以下の車両及び1,500cc以下の4輪駆動の車両

RA-3 排気量が1,500cc以下の2輪駆動の車輛

（ただし、平成12年10月以降に初年度登録された車両に限る）

RA-4 排気量が1,500cc以下のAT車両、及びAE車両(排気量・駆動方式による区分無し)

※2022年JMRC北海道TEINラリーシリーズ共通規定(確定版)による。

※チャンピオン RA-1 クラス車両のターボチャージャーシーリングは、事前に当クラブの技術委員長と調整のうえ、公式車両検査までに封印を完了しておく事。すでに封印がなされ、保持されている場合は、年度をまたいでも有効とする

JMRC 北海道 TEIN ラリーシリーズジュニアクラス

RA-1 排気量が2,500ccを超える車両

RA-2 排気量が1,500ccを超え、2,500cc以下の車両及び1,500cc以下の4輪駆動の車両

RA-3 排気量が1,500cc以下の2輪駆動の車輛

（ただし、平成12年10月以降に初年度登録された車両に限る）

※2022年JMRC北海道TEINラリーシリーズ共通規定(確定版)による。

XCR スプリントカップ北海道クラス

※XCR スプリントカップ北海道クラス参加車両はXCR スプリントカップ北海道シリーズ規定に従う事。

XC-1(XC-1) 車両重量が2000kg以下のXC車両および車両重量区分無しのSUV車両

XC-2(XC-2) 車両重量が2000kgを超えるXC車両

XC-3(XC-3) XCR スプリントカップ北海道車両改造範囲概要 2022forXC-3 規定に適合する車両

オープンクラス

排気量区分なしのRRN,RJ,RPN,AE,RF,RB車両

### 2) 参加資格

国内競技運転者許可証AまたはBもしくは国際ラリー競技に有効な競技運転者許可証の所持者。

### 3) 参加台数

総参加台数は75台までとする。

4) 組織委員会は、国内競技規則4-19に従い、理由を示すことなく参加を拒否する権限を有する。この場合、事務手数料2,000円を差し引き参加料等は返還される。

5) 正式受理後の参加料は、オーガナイザーの都合で競技会を中止した場合を除き、返還されない。



#### 第14条 レキの実施方法

- 1) 10月 8日(土) オーガナイザーのコントロールの下、出場クルーを対象に行われる。
- 2) 当ラリーに使用予定のSSでの練習走行を禁止する。
- 3) レキには、当該競技会参加車両での走行も認める。
- 4) レキの間、車両にはレキ用プレートを貼付け、交通法規を遵守して走行すること。  
さらに、規則や公式通知で告知されるオーガナイザーのすべての指示に従わなければならない。
- 5) 上記2)、4)に違反した場合に、道路補修が必要な場合は補修費を徴収すると共に本競技会審査委員会に報告される。
- 6) レキのスケジュールは付則2に示す。

#### 第15条 公式車両検査

- 1) 規定の時間内に車検に合格しない参加車両は、例外なくスタートできない。但し、競技会審査委員会が修復時間を与える場合がある。
- 2) 上記1)において、修復時間内に修復し、10,000円の再車検手数料を支払った上で、再車検に合格した場合はスタートすることが出来る。

#### 第16条 タイヤ

- 1) 使用できるタイヤは、マッド&スノー表示のある一般市販ラリータイヤとする。使用タイヤに疑問がある場合は主催者に確認し許可を受けて使用すること。  
(XCR スプリントカップ北海道クラスおよびオープンクラスを除く)
- 2) XCR スプリントカップ北海道クラスへの参加者はXCR スプリントカップ北海道シリーズ規定に従うこと。
- 3) 全クラス、タイヤ本数は制限しない。

#### 第17条 タイムコントロール

- 1) 公式時計は、日本標準時を基準とした競技会計時委員の時計による。
- 2) レグの最終タイムコントロール。

本競技会において、TC6Aは早着ペナルティの対象としない。

※ジュニアクラスのTC4Aは、早着を認めない。

#### 第18条 スペシャルステージ

- 1) スペシャルステージ区間の計時は、1/10秒まで計測し、成績に反映する。
- 2) スタートは、スタートリスト順または直前のTC通過順に1分間隔とする。
- 3) スタートの方法および合図は、電気式カウントダウン表示装置にて行う。但し、故障の際は、ラリー競技開催規定付則：スペシャルステージラリー開催規定25条6に従い行う。  
(本競技会では付則5にあるカウントダウンシステムを使用する。また、このシステムに同期したフライングチェックシステムを使用する。)

## 第19条 整備作業

- 1) 技術委員長または、技術委員長が指名した技術委員が整備作業の監督下で行われる。
- 2) 整備作業は、サービスパーク内の各々指定された区画内でのみ行うことができる。但し、外部からの援助を受けることなくクルー自らが車載の道具類のみを使用して作業を行う場合はこの限りではない（コントロールエリアおよびパルクフェルメは除く）。
- 4) 整備作業の範囲
  - 1.タイヤの交換
  - 2.ランプ類のバルブ交換
  - 3.点火プラグの交換
  - 4.V ベルトの交換
  - 5.各部位の点検・増し締め
  - 6.作業前に申告され、技術委員長に許可された項目
- 5) 整備作業申告書  
上記作業範囲中、6項についてはロードブック綴込みの整備作業申告書に整備内容を記載して技術委員（長）に提出し、技術委員長の許可を得るものとする。また、整備中は同申告書を当該車両のフロント部分に提示しておくこと。
- 3) サービスパーク内には競技車両の他には登録されたサービスカー以外は入場出来ない。サービスカーは参加申し込み時に登録され、サービス車両であることを示す通行証（サービスカー登録証）を表示していなければならない。
- 4) 整備作業を行うときは、サービスパークの美化に努めること。
- 5) サービスパーク内においては、いかなる車両も20km/hを超えて走行してはならない。

## 第20条 賞典

JAF 北海道ラリー選手権/JMRC 北海道 TEIN ラリーシリーズチャンピオンクラス

各クラス 1～3位 JAF メダル・主催者楯・副賞  
4位以下 副賞

JMRC 北海道 TEIN ラリーシリーズジュニアクラス

各クラス 1～3位 主催者楯・副賞  
4位以下 副賞

XCR スプリントカップ北海道クラス

各クラス 1～3位 主催者楯・副賞  
4位以下 副賞

オープンクラス 副賞

※但し、各クラス参加台数の30%を下回らない範囲で賞典の制限を行う。

この場合の正式な賞典台数は、公式通知にて明示される。

## 第21条 新型コロナウイルス感染症感染予防対策

### 1) 特別措置

選手がエントリー申し込み後に、新型コロナウイルス感染症に罹患した、もしくは罹患が疑われる為、参加を辞退する場合、もしくは会場入場時における検温等の体調確認で入場出来なかった場合、本規則書第11条の参加料は全額返金する。

※但し、返金に際し、本事務局の判断により、証明書類の提出を請求する場合がある。

### 2) 予防対策

会場入口において、検温等の体調確認を行い、罹患が疑われる場合は入場出来ません。主催者がコミュニケーションにて指示する新型コロナウイルス感染症感染対策に関する各種対策を遵守し行動すること。

## 第22条 本規則等の解釈

本規則及び競技に関する諸規則の解釈についての疑義が生じた場合は、競技会審査委員会の決定をもって最終とする。

## 第23条 本規則の施行

本規則は2022年 9月 8日より実施する。

付 則 1. アイテナリー

2022年JAF北海道ラリー選手権第6戦/2022年JMRC北海道TEINラリーシリーズ第6戦  
2022年XCRスプリントカップ北海道第7戦

# とかち2022



TC	Location	SS	Liaison	Total	Target	First
SS		Distance	Distance	Distance	Time	Car due
0	Start					8:00
1	yayoi		8.70	8.70	0:15	8:15
<b>SS1</b>	<b>YAYOI 1</b>	<b>9.31</b>				<b>8:18</b>
<b>RZ1</b>	給油1(陸別町)		(10.61)	(19.92)		
	Distance to RZ2	(13.95)	(22.67)	(36.62)		
	Distance to 6A	(32.54)	(48.70)	(81.24)		
2	rikubetsu		13.75	23.06	0:50	9:08
<b>SS2</b>	<b>RIKUBETSU LONG 1</b>	<b>4.64</b>				<b>9:11</b>
2A	Regroup in		0.22	4.86	0:08	9:19
	Regroup					
2B	Regroup out Service A in					9:34
	<b>Service A(Service Park)</b>	<b>(13.95)</b>	<b>(22.67)</b>	<b>(36.62)</b>	<b>00:30</b>	
2C	Service A exit					10:04
3	yayoi		8.70	8.70	0:15	10:19
<b>SS3</b>	<b>YAYOI 2</b>	<b>9.31</b>				<b>10:22</b>
<b>RZ2</b>	給油2(陸別町)		(10.61)	(19.92)		
	Distance to RZ3	(13.95)	(22.67)	(36.62)		
	Distance to 6A	(18.95)	(26.03)	(44.98)		
4	rikubetsu		13.75	23.06	0:50	11:12
<b>SS4</b>	<b>RIKUBETSU LONG 2</b>	<b>4.64</b>				<b>11:15</b>
4A	Regroup in(Finish)		0.22	4.86	0:08	11:23
	Regroup					
4B	Regroup out Service B in					11:38
	<b>Service B(Service Park)</b>	<b>(13.95)</b>	<b>(22.67)</b>	<b>(36.62)</b>	<b>00:30</b>	
4C	Service B exit					12:08
5	yayoi		8.70	8.70	0:15	12:23
<b>SS5</b>	<b>YAYOI 3</b>	<b>9.31</b>				<b>12:26</b>
<b>RZ3</b>	給油3(陸別町)		(10.61)	(19.92)		
	Distance to 6A	(4.64)	(3.36)	(8.00)		
6	rikubetsu		13.75	23.06	0:50	13:16
<b>SS6</b>	<b>RIKUBETSU LONG 3</b>	<b>4.64</b>				<b>13:19</b>
6A	Finish		0.22	4.86	0:08	13:27
		<b>(13.95)</b>	<b>(22.67)</b>	<b>(36.62)</b>		
TC0-6A	<b>Rally Totals</b>	<b>41.85</b>	<b>68.01</b>	<b>109.86</b>		
TC0-4A	<b>Rally Totals</b>	<b>27.90</b>	<b>45.34</b>	<b>73.24</b>		

※ジュニアクラスはTC4Aで終了とする

付 則 2. レッキのスケジュール

「コミュニケーションにて示す」

付 則 3. CRO コンペティターリレーションオフィサー

写真挿入

氏 名	嘉屋 賢二
携帯電話	コミュニケーションにて示す
行動スケジュール	コミュニケーションにて示す

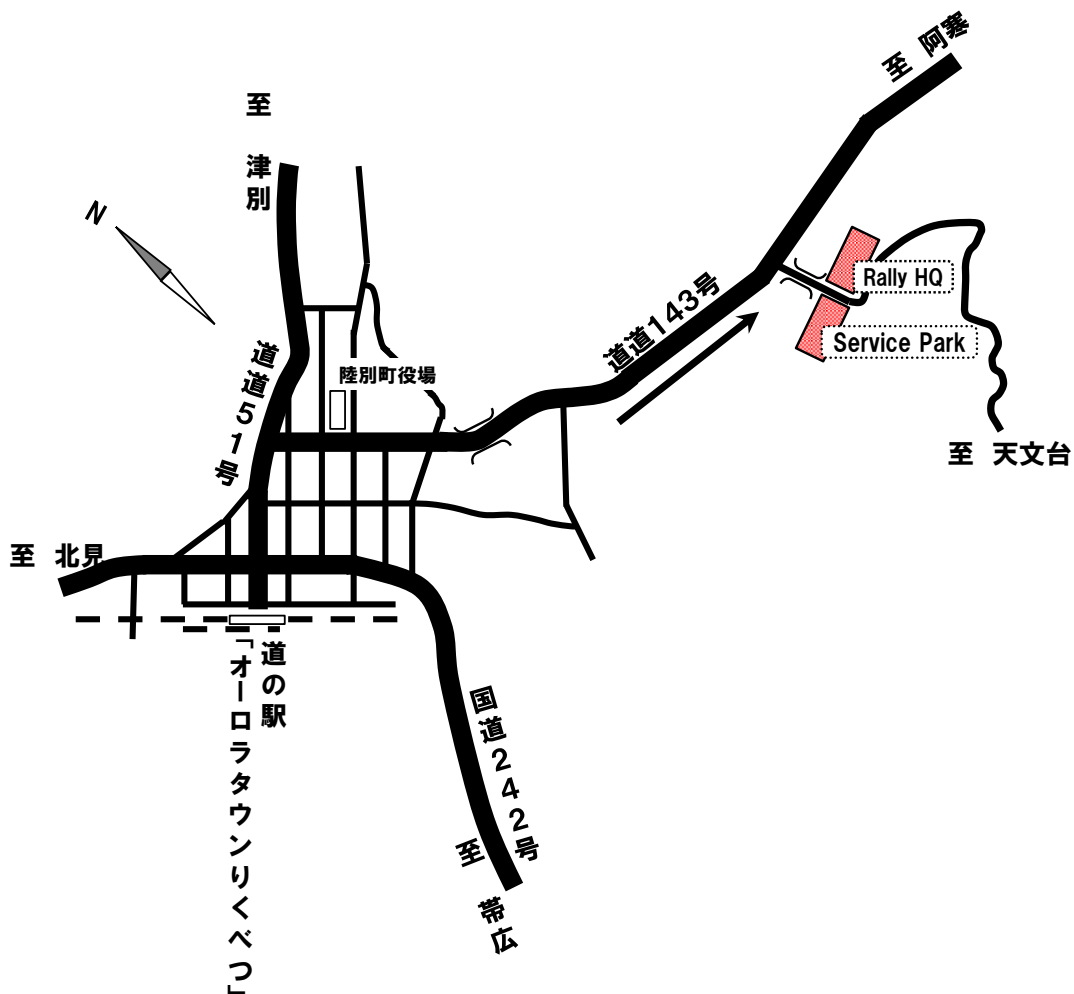
## ラリー会場までの案内図

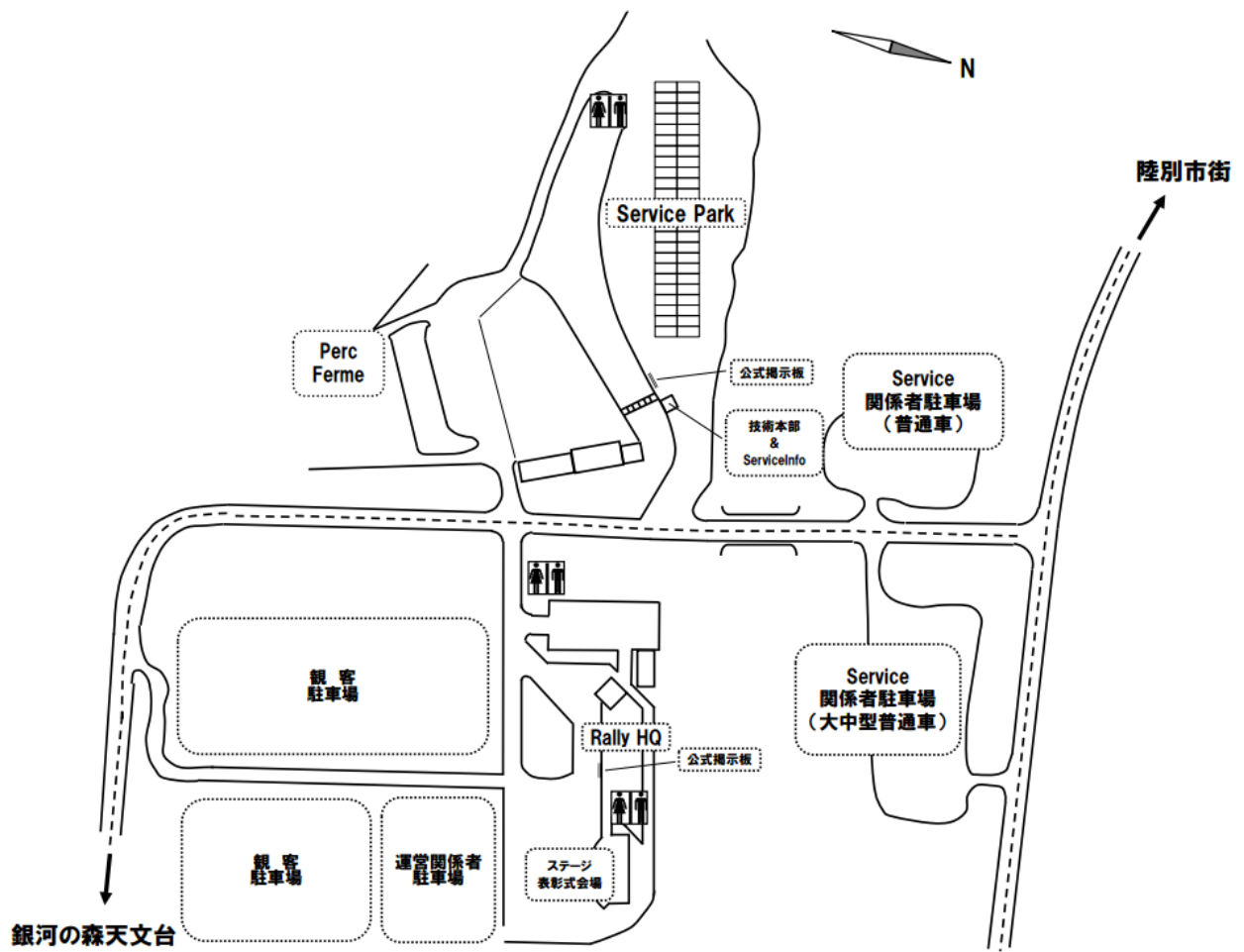


ラリーHQ

陸別町 銀河の森 イベントセンター  
北海道足寄郡陸別町字ウエンベツ

道の駅「オーロラタウンリクベツ」から約1.6km  
道道51号線津別方向に向かい、街灯等に  
設置してある、「天文台」の青看板を目印に進む





付 則 5. 信号灯によるスタート手順

 <p>スタート45秒前 5個の赤ランプ点灯</p>	 <p>スタート4秒前 2個の赤ランプ点灯</p>
 <p>スタート30秒前 4個の赤ランプ点灯</p>	 <p>スタート3秒前 3個の赤ランプ点灯</p>
 <p>スタート15秒前 3個の赤ランプ点灯</p>	 <p>スタート2秒前 4個の赤ランプ点灯</p>
 <p>スタート10秒前 2個の赤ランプ点灯</p>	 <p>スタート1秒前 5個の赤ランプ点灯</p>
 <p>スタート5秒前 1個の赤ランプ点灯</p>	 <p>スタート 全ての赤ランプ消灯 2個の緑ランプ点灯 (スタートより20秒間点灯)</p>



付 則 6. ラリープレート

- |                  |                    |
|------------------|--------------------|
| J A Fゼッケン        | : 左右ドア 2 枚         |
| ダンロップゼッケン        | : ボンネット 1 枚        |
| J A F 公認ラリー競技会之証 | : 左リアウインドウの目視可能な場所 |